

令和元年度 事業報告書

事業名	北海道環境保全基金事業	新規・継続区分	継続
事項名	地域環境学習普及事業、北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」、環境保全活動功労者表彰	開始年度	平成17年度
担当部署	北海道環境生活部環境局環境政策課企画調整係	終了年度	令和元年度

1. 目的及び目標（値）

<p>1 地域環境学習普及事業 環境に配慮した地域づくりをめざし、環境保全意識を持ち主体的に行動できる人づくりを推進するため、道民に環境教育や環境保全活動に関する機会や情報を提供し、地域における取組を促進する。</p> <p>2 北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」 地球温暖化対策、循環型社会の形成、自然との共生など環境保全に関して北海道が定める講座を、住民団体等が自主的に開催する制度を設けることにより、地域における環境保全活動に資するとともに、地域住民の環境保全意識の高揚を図ること。</p> <p>3 環境保全活動功労者表彰 環境保全の推進のため、長年にわたり献身的な活動を続け、道行政に寄与し、その事績が顕著な個人又は団体に対し、その功績を称えること。</p>

2. 概要

<p>1 地域環境学習普及事業 北海道が学校、市民団体、市町村等と連携して実施（共催等）することを原則として、参加者の中心が地域住民となる「学習会」、「参加・体験型の各種プログラムや自然観察会」、「指導者育成のための講習・研修」、「講演会・セミナー」、「パネル展」、「絵画・工作コンクール」などを実施する。</p> <p>2 北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」 住民団体が開催する環境保全に関する講座に、専門家をトレーナー（講師）として派遣する（道が派遣に係る謝金及び旅費を負担）。</p> <p>3 環境保全活動功労者表彰 環境保全の推進のため、長年にわたり献身的な活動を続け、道行政に寄与し、その事績が顕著な個人又は団体に対し、道で定める審査基準により選考の上、知事感謝状及び副賞を授与する。</p>

3. 根拠法令等

北海道環境保全基金条例、北海道環境基本計画〔第2次計画〕（改定版）

4. 実施内容等

<p>1 地域環境学習普及事業 セミナーや普及啓発活動 10取組、自然観察・野外学習 6取組、体験学習 11取組をそれぞれ実施。</p> <p>2 北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」 トレーナー（講師）の派遣回数 6回</p> <p>3 環境保全活動功労者表彰 4団体、2個人を表彰</p>
--

1. 北海道環境保全基金の残高等

		金額 (単位:円)	備考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	600,000,000	
	内訳	うち、国費相当額	200,000,000
		うち、地方負担相当額	400,000,000
		うち、負担附寄附金等	
②	基金運用益	3,000,000	
③	その他収入		
④	負担附寄附金等		
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	3,000,000	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	600,000,000	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	
		うち、地方負担相当額	
		うち、負担附寄附金等	

2. 保有割合

次年度の基金類型	運用型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金運用益 (次年度見込額)	3,000,000	
⑨	事業費 (次年度見込額)	3,000,000	
⑩	保有割合	100.0%	

保有割合の算定根拠□

運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額) □

取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	事業費		備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等				
1	地域環境学習普及事業	1,940		1,940	96%	1,940	
2	北海道地域環境学習講座「eco-アカデミア」	1,002		1,002	96%	1,002	
3	環境保全活動功労者表彰	58		58	96%	58	
4		0					
5		0					
6		0					
7		0					
8		0					
9		0					
10		0					
11		0					
12		0					
13		0					
14		0					
15		0					
合 計		3,000	0	3,000		3,000	0

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	北海道環境基本計画 [第2次計画] (改定版) に係る指標群のうち次の指標とする。 「5 各分野に共通する施策に関する指標群」のうち、指標『「環境配慮活動実践者」の割合』	
	成果実績	59.7%
	目標値	80.0%
	達成度	96.0%